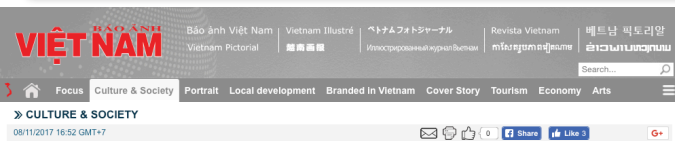


ベトナム各紙報道

ベトナムでは多くの新聞などメディアで展覧会の模様が紹介されました。



Toba Mika and Her Unique Katazome Paintings

A unique painting exhibition entitled "A Vietnam in Miniature" was recently held by Japanese painter Toba Mika in Da Nang. The exhibition, the fruit of her 20 years of diligently working, is a significant present to Da Nang where the APEC Economic Leaders' Week is being held.

The exhibition of a Vietnam in miniature is an expression of her affection for Vietnam. During her 23 years of working in Vietnam, Toba Mika has never felt bored because it is a beautiful country with a great number of cultural and natural colours, the strong catalyst for her art.

At the exhibition which lasts from October 20 to November 12, painter Toba Mika presents to the public 20 of her most beautiful paintings out of a total of 120 about the life and the picturesque landscape of Vietnam. All of the paintings were created using Katazome, or stencil dyeing. It is a Japanese paste-resistant surface design technique for cloth and paper. The complicated process incorporates elements of both printmaking and painting, and relies on simple non-toxic materials such as rice paste, natural pigments and soy milk. Katazome was used in creating samurai outfits, clothes of kyogen comic performing artists, or kimonos. Therefore, her paintings have high artistic value and are appreciated by Japanese artists. Today, only a few Japanese artists master the technique.



Painter Toba Mika has spent more than 20 years doing paintings of Vietnam using the traditional Japanese Katazome technique. Photo: Thanh Hoa



The opening ceremony of the exhibition "A Vietnam in Miniature" at Da Nang Museum of Cham Sculpture. Photo: Thanh Hoa



Toba Mika's paintings draw much attention from the public. Photo: Thanh Hoa



Painter Toba Mika introduces her paintings to Vice Chairman of Da Nang People's Committee Nguyen Ngoc Tuan (white T-shirt) and Consul General of Japan in Ho Chi Minh City Kawase Junichi. Photo: Thanh Hoa



Painter Toba Mika, Vice Chairman of Da Nang People's Committee Nguyen Ngoc Tuan (white T-shirt) and Consul General of Japan in Ho Chi Minh City Kawase Junichi pose for a photo. Photo: Thanh Hoa

In her paintings, viewers see both familiar and new scenes, such as a small fishing hamlet with fishing nets in Da Nang, a lone boat on the Huong River in Hue early in the morning, the mystical Cham sculptures in My Son Sanctuary, the typical yellow walls in the ancient town of Hoi An, electrical lines in Ho Chi Minh City and the railway track in Hanoi that passes very close to a row of houses.

Shimizu Yasutomo, a famous Japanese fine arts critic, said that Katazome is a complicated technique that requires a team to do it. It is unbelievable that Toba herself completed all the processes with preciseness and meticulousness on such large-size paintings.

At the exhibition, Japanese Ambassador to Vietnam Kunio Umeda emphasised that the APEC Economic Leaders' Week held in Da Nang is an important international event that helps introduce the image of a developing Vietnam. He hoped that on this occasion many international guests would see the great changes of Vietnam through the wonderful paintings of Toba Mika.



"After the Rain" depicting a canal in Ho Chi Minh City with the colour of cold blue is placed near pottery vases of warm brown, creating a strange contrast in the Da Nang Museum of Cham Sculpture. Photo: Thanh Hoa



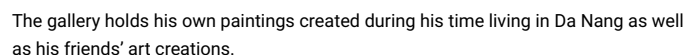
"Japan Town" with yellow walls, typical of the ancient town of Hoi An, is the only painting with the presence of humans. Photo: Thanh Hoa



"Monsoon" shows the contrast between a slum and high-rise buildings near the Saigon River. Photo: Thanh Hoa



"Early Morning - Hue". Photo: Thanh Hoa



APEC 2017: Cultural events to offer delegates' visits
(<http://www.roadstour.com/en-us/apec-2017-cultural-events-offer-delegates-visits/>)

no comment / <http://www.readetour.com/en-us/once-2017-cultural-events-offer-delegates-visits/#respond>

ダナン彫刻博物館における鳥羽美花の型染絵画展覧会について

ダナンのチャム彫刻博物館は、この度、1000年以上の昔から伝わる型染め染色技法を使った鳥羽美花さんの絵画を皆さまに見て頂けることを大変誇りに思っています。鳥羽美花さんは現代作家の感情と伝統的な型染め技法を組み合わせ、風景や古代遺跡をテーマに表情豊かな作品を作り上げています。

1994年に鳥羽さんはベトナムを初めて訪問され、それ以来、型染め絵画とベトナムの光景や文化的遺産との目に見えない繋がりを感じとられ、深遠な芸術作品を作り上げて来られました。ベトナムにおいては鳥羽美花展が2001年ハノイにおいて開催されたのを皮切りに、2003年（ハノイ、ホーチミン）、2005年（フエ）、2010年（ハノイ）、2013年（ホーチミン）と開かれて来ました。この度、ダナンのチャム彫刻博物館で開かれる展覧会では、ベトナム中部地方の美しい自然と古代チャム寺院の感動的な表情を反映した新作も展示されます。

今回の鳥羽美花展はダナンで開かれるAPECサミットの時に合わせて開かれます。鳥羽さんの型染め絵画と当館に所蔵しているチャムの彫刻品が織りなす芸術空間がベトナムの方や海外からの訪問者に忘れられない印象を与え、ベトナムの自然および文化遺産の大切さを伝えられることを期待しています。

ダナン・チャム彫刻博物館館長
ヴォー・ヴァン・タン

ベトナムの心を描く―鳥羽美花

清水康友

日本とベトナムの交流の歴史は古く、その親密な関係もホイアンに日本人街が形成されていた程に深い。アジアの東端に位置する両国は、片や大陸に一方は列島として存在し、湿潤な気候のもと農耕を背景とした文化を築いてきた。

1994年、鳥羽美花は何かに導かれる様にベトナムの地を訪れ、そこで近代国家創建を目指して歩み出した熱く強いエネルギーを目の当たりにした。しかし、それは近代化と引き換えに永い歴史の中で培ってきた様々な過去を失う事でもあった。画家はベトナム各地を巡り、美しい自然や古き良き時代の街並、時の流れを生き抜いてきた遺跡を次々と作品にした。同国との出会いにより、従来の工芸の概念を突き崩し、平面作品としての型染め作品を制作するに到ったのである。

型染めは日本で千年以上の歴史を有し、柿渋や糯米、米糠や大豆といった日本人の生活の中にある素材を用いた染色技法である。複雑でデリケートな18にも及ぶ工程を経て完成され、昔は各工程に専門の職人がいたが、鳥羽はこれを全て一人で行っている。膨大な時間を費やし、精緻で繊細な技法により巨大な画面に挑み、数多くの魅力的な作品を生み出してきた。

この度APEC首脳会議がベトナムのダナンで開催されるのを記念し、同市にあるチャム彫刻博物館で鳥羽美花の作品展が開催される。本博物館は100年以上の歴史を誇り、主に世界文化遺産に登録されているミーソン遺跡の遺物を収蔵展示している。フエの王宮「大和殿」やハノイの「文廟」等、ベトナムの由緒ある建物で個展を開催してきた鳥羽だが、チャム彫刻博物館はいつか展覧会を開いてみたいと思っていた憧れの博物館であるという。この憧れの場にベトナム中部のフエやダナン、ミーソンやホイアンをモチーフとした作品を展示する。ベトナム中部に取材した作品には殊に優れたものが多く、「ダナンからの出発」、「還―驟雨」、「幻影―2006」、「ミーソン熱2001」、さらに名作「晨―フエより」等、枚挙にいとまがない。そしてミーソン遺跡を描いた代表作「辿りついた場所」に到り、画家はベトナムの自然美や造形美を超越し、永い歴史を通じて変わる事のないベトナムの人々の思いや祈りを表現する。それはベトナムの心を描く事に他ならない。ミーソン遺跡を描いた作品の赤や朱の色彩は熱風や熱暑を表現すると同時に画家のたぎる様な思いの表れで、「晨―フエ」に見る澄明感に満ちた清爽な青は、穏やかで静かな作者の眼差しの象徴とも解釈される。ベトナムの心を描きながら、鳥羽は自身の内に秘めた思いと祈りを表出しているであろう。

重要な国際会議を記念する展覧会を、日本人の画家の作品展としてくれたベトナムの人々に感謝するばかりである。それ程までに鳥羽美花とその作品が同国の人々に信頼され、愛されている事を痛感せずにはいられない。鳥羽の作品がベトナムの人々のみならず、多くの鑑賞者に深い感銘をもたらすのは疑いのない事である。

美術評論家

タン・チャム彫刻博物館館長のお話

①どのような経緯で鳥羽さんの展覧会をやろうと思ったか。

鳥羽さんが初めて当館を訪れられた時に、日本の代表的な美術家とお話し出来て、大変興味を持ちました。

その後、鳥羽さんの作品は1000年以上の昔から伝わる日本の伝統技法を丁寧に継続され、しかもベトナムを愛し、本邦の景色と人々の生活を題材にしたもので、日越の友好を象徴するものだと思います。そして、当館の歴史的・文化的空間と組み合わせると、特別なものになると信じており、鳥羽さんの展示会をやろうと思いました。

②鳥羽さんそして作品を見てどのように感じられましたか。

展示会のために、一緒に仕事をさせて頂きましたが、鳥羽さんは作品を作る際にベトナムの歴史と文化を良く研究された陰、一枚一枚の作品に興味深いストーリーが語られ、ベトナムへの感情と思いほどんなに深いものかとしみじみと感じ取られ、大変感動いたしました。

開会式のベトナム側主な参加者

Mr. Nguyen Ngoc Tuan (グエン・ゴック・トゥアン)
ダナン市人民委員会副委員長

Mr. Lam Quang Minh (ラム・クアン・ミン)
ダナン市国際関係局 局長

Mr. Nguyen Dinh Vinh (グエン・ディン・ヴィン)
ダナン市教育局 局長

Madam Nguyen Hoi An (グエン・ホイ・アン)
ダナン市文化・スポーツ観光局 副局長

Mr. Le Anh (レー・アン)
ダナン市 ハイチュウ郡 郡長

Mr. Nguyen Ngoc (グエン・ゴック)
著名な作家

来場者の皆様からのメッセージ(抄)

1. 偶然にも、鳥羽美花さんの展覧会を鑑賞することが出来ました。なんというご縁でしょうか。全ての作品にある色合いと考え方に対する自分の中の感情、感動の気持ちを言葉で表現することが出来ません。あるベトナム人詩人の言葉を思い出してしまいました。「美しい自然の繊細な動きを表現することは画家にとって大きなチャレンジです」。でも、それは鳥羽美花さんには問題ではありません。様々な角度と光で眺める鳥羽さんの作品には、写実的な動きから抽象的な動きまで感じ取れます。心から感動致します。鳥羽さん、本当に有難う御座いました。

2. 本日は鳥羽さんの展覧会を訪れることが出来、日本人である画家は私の国に対して大変繊細な感情を持っておられること、非常に感動いたします。鮮やかで新鮮な色合いで、我が国の寂しい三シーズンについて新たな見方を表す作品は特に印象的です。この人生を美しくしてくれる素晴らしい作品を、本当に有難うございます。また、世界の芸術愛好者へもっと沢山の素晴らしい作品を貢献して頂く事を楽しみにしております。

3. 鳥羽さんの展覧会を鑑賞出来て、とてもラッキーだと思います。

4. 大学生ですが、鳥羽先生の作品を大変満喫しました。とても嬉しい気持ちです。

5. 人間の想像力を反映する独特な絵の空間に圧倒されました。

6. 鳥羽さんへ、私はあなたの美しい国に短い滞在中に日本の古い建築を研修することが出来ました。今日は絹というベトナム伝統工芸に近い素材による展覧会、本当に驚きました。大変勉強になりました。美しく、我が国についての溢れ余る感情！本当に有難うございます。

画家 Nguyen Thuong Hy

7. とても意義深い展覧会、どうもありがとうございました。ベトナム人である私なのですが、鳥羽さんのように穏やかで美しいベトナムを十分感じる事が出来ません。鳥羽さんの作品のお蔭で、その美しいベトナムを感じ取ることが出来ました。

8. NEWLIFE英語学校の教師と学生の私たちは大変素晴らしい作品による美しさを鑑賞出来て、大変幸せです。この世界のために美しさを作り出して頂く方は本当に尊敬すべきです。

9. 私たちはダナン大学観光学科の学生です。意義深い作品、本当に有難うございました。絶賛すべき美しい作品を通してベトナムに対する愛情、誠に有難う御座います。

10. とても特別な展覧会です。才媛の画家によって現れるベトナム、又鑑賞できる機会を期待しております。

11. 素晴らしい展覧会です。これから、このような展覧会がたくさん見られるように願っております。素晴らしい色合いと空間、本当に幸せです。感謝感謝感謝！

12. 私は日本を訪れることが出来ました。尊敬すべき大好きな国です。また、この国を訪れる機会、鳥羽さんのもっと沢山の作品を鑑賞できる機会を楽しみにしております。



ダナンの朝



ミーソン遺跡



ホイアン日本人町